

平成 25 年 12 月 5 日

公益財団法人 建築技術教育普及センター

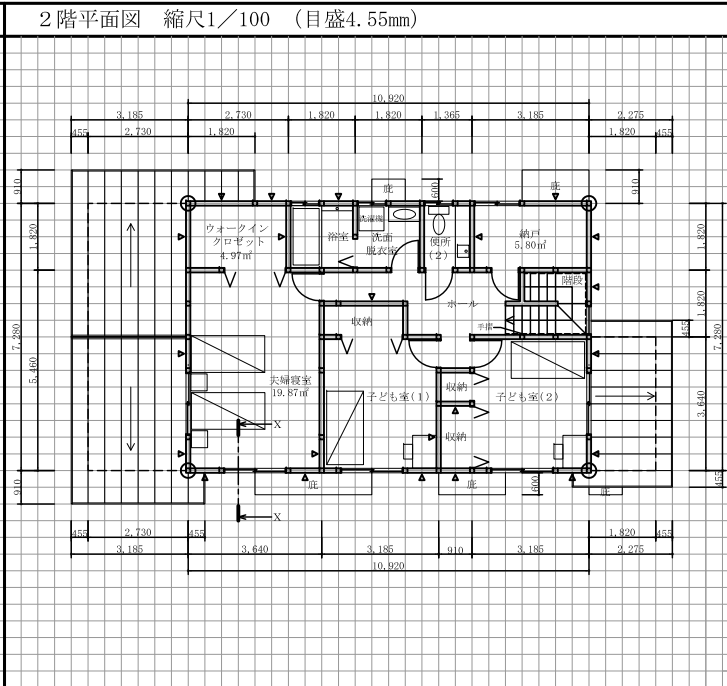
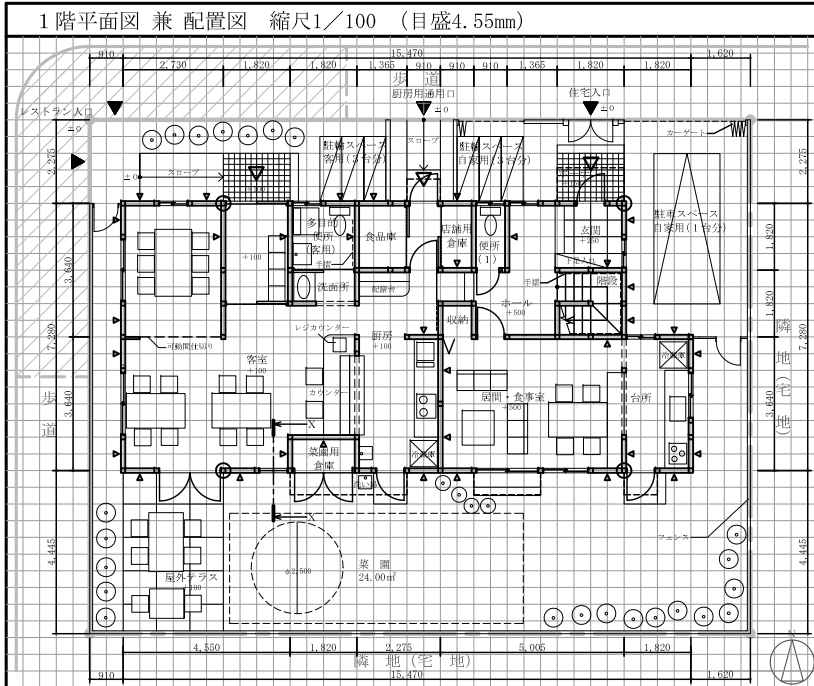
平成 25 年二級建築士試験 「設計製図の試験」標準解答例の公表について

平成 25 年 9 月 15 日(日)に実施されました標記試験の標準解答例（合格水準の標準的な解答例をいう。）を下記のとおり公表します。

二級建築士試験は、建築士法第 13 条及び第 15 条の 6 の規定に基づいて、全国 47 都道府県の指定試験機関である当センター（理事長 浅野 宏）が実施しています。

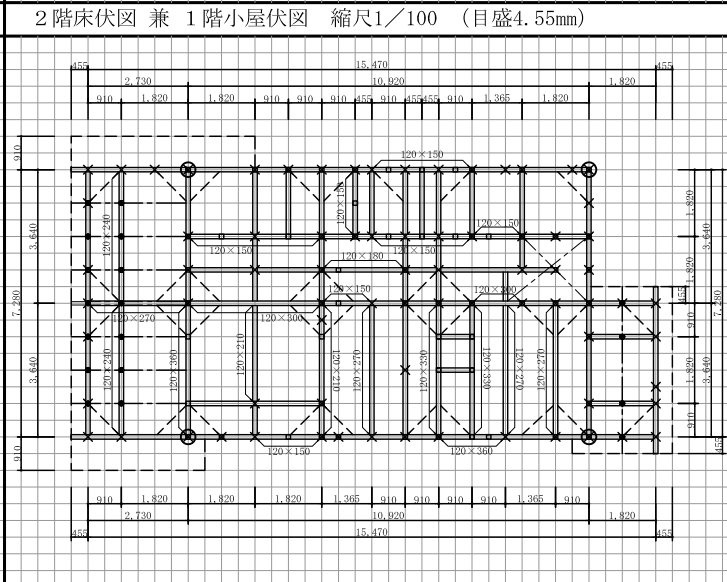
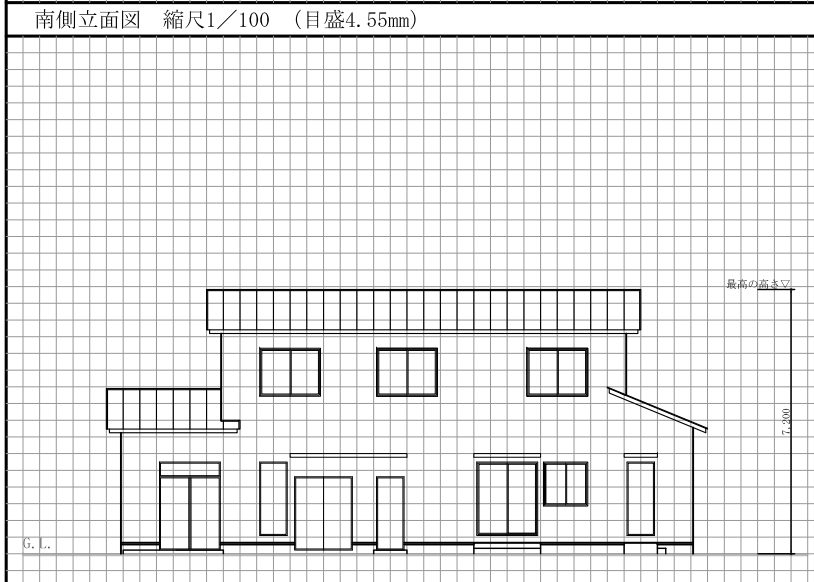
記

1. 標準解答例は、試験の透明性を高めるとともに、建築士を志す者に対して、習得すべき知識及び技能（二級建築士として備えるべき「建築物の設計に必要な基本的かつ総合的な知識及び技能」をいう。）の目安を示す資料として、当センターに設置された試験委員会で作成されたものです。この標準解答例は、当センター本部・支部及び都道府県建築士会の事務所に掲示するとともに、インターネット上の当センターのホームページ（URL <http://www.jaeic.or.jp/>）にも掲載します。なお、標準解答例は、合格水準の標準的な解答例を示すことを意図したものです。
2. 矩計図及び計画の要点等については、公表することにより、解答パターンが定型化するなど、適正な試験実施に影響を及ぼすことが想定されることから、公表しておりません。
3. この標準解答例を転載・複製等する場合は、当センターの許諾を得てください。
4. この標準解答例に対する質問・問合せについては、一切お答えいたしません。



標準解答例

- 標準解答例は、試験の透明性を高めるとともに、建築士を志す者に対して、習得すべき知識及び技能（二級建築士として備えるべき「建築物の設計に必要な基本的かつ総合的な知識及び技能」をいう。）の目安を示す資料として、当センターに設置された試験委員会で作成されたものです。この標準解答例は、当センター本部・支部及び都道府県建築士会の事務所に掲示するとともに、インターネット上の当センターのホームページ (URL <http://www.jaeic.or.jp/>) にも掲載します。なお、標準解答例は、合格水準の標準的な解答例を示すことを意図したものです。
- 矩計図及び計画の要点等については、公表することにより、解答パターンが定型化するなど、適正な試験実施に影響を及ぼすことが想定されることから、公表しておりません。



個人利用の目的以外には、当センターに無断で転載・複製することを禁じます。

面積表	敷地面積	252.00㎡	床面積	1階	(計算式) 13.65×7.28+1.82×3.64 =99.372+6.625 =105.997	105.99㎡
	建築面積	(計算式) 13.65×7.28+1.82×3.64 =99.372+6.625 =105.997		105.99㎡	2階	(計算式) 10.92×7.28 =79.497
延べ面積				185.48㎡		

凡例	通し柱	1階の管柱	2階の管柱	1階と2階が重なる管柱	胴差・2階床梁・桁・小梁梁	火打梁	柱木・小梁束	母梁・小梁束
	表示記号	○	×	⊗	⊠	⊡	⊢	⊣
断面寸法の記入欄(mm)	120×120	120×120	120×120	120×120	120×120	105×105	105×105	105×105

(注) 2階床伏図において、胴差・床梁・桁を記入したうえで、火打梁の代わりに、構造用面材による床組の所要の補強方法（根太を設けた床組であるか・設けない床組であるかを明記し、構造用面材等の配置・厚さ、釘の種類・間隔、等を記入する。）を用いてもよいものとしています。